

設問	回答一覧
1.表紙について	写真を載せるのは良いと思いますが、写真の所在地がわかるようなマップを載せた方が場所がわかって良いと思います。
	水上布奈山神社の彫刻の写真は非常に精細で見応えがあります。しかし、広報誌としての役割を考えると、単なる観光紹介で終わらせるのは惜しいです。 【改善案】 例えば、この神社の修繕に関わる市の文化財保護予算の状況や、地域の伝統継承について議会でどのような議論があったのか、関連するページ番号を小さく添えるだけでも、表紙が『議会への入り口』として機能するようになります。
	祭事など、季節や時期に由来する写真だとより目を惹くのではと思います。広報の表紙と似通ってしまいましたが、人物も写っているとより興味を惹くように思います。今号だと雨宮の御神事など、、？
	千曲かるたの順番に表紙をつくってみてはいかがであろうか。
	何かテーマがあるのでしょうか。何年も代わり映えがせず、地味なイメージです。市報の間にはさまれて配布されますので、市報の一頁かなと思うこともあります。思い切った刷新が必要なのではと思います。
	シンプルで良いと思う。千曲かるたも宣伝できるので良い。
	年4回の発行で、時期的に春夏秋冬にあたるとはと思いますが、表紙では千曲市の四季や季節感を意識されているのでしょうか。 議会発行の広報紙なので、落ち着いた表紙が望ましい面もあると思いますが、市民が新鮮に感じるような新名所や、普段気づきにくい千曲市の美しい自然・風景などを紹介することで、郷土愛につながるような表紙になると、第一印象がより良くなるのではないかと感じました。
	写真の説明文が、文末が「ている」となっていて少し堅く感じてしまうので、「ています」などにした方が親しみやすくなるのではないかと思います。あと、季節で表紙の色を、夏なら新緑の緑などに変えてみたりしたら、なんだろうと気になって見てもらいやすくなるのではないかと思います。
	「議会」の部分だけフォントが異なるのが疑問です。 ○表紙の柄を変えてみたら少し印象が変わって読んでくれる人がさらに増えるかなと思いました。また、一年間に1回とか柄を変えてみたらいいとおもいました。 ○少し寂しい感じがするので千曲市のキャラクターなどを使ってみるのもいいかなと思いました。

2.「千曲市のこんなことが決まりました」、委員会報告(Pick up)について【P4~6】	①「全員が賛成した議案」の文字をもう少し大きくしたらどうですか？②「道の駅モデルプランA」の図が小さく、色も薄くてわかりづらいと思います。
	Turkey!事業の予算減額理由は明確で、市民の納得感が高い記述でした。一方、予算特別委員会の設置といった組織運営の変化については、専門的で市民にはメリットが見えにくいです。 【改善案】 ・『一括審査により、部局をまたぐ重複予算の削減が可能になった』など、『仕組みを変えたことで、市民の税金がより効率的に守られるようになった』という具体的な成果を、図解や一言解説で補足してください。 ・プロセスの変化がもたらす『市民にとっての質的な向上』を伝える工夫が必要です。
	「千曲市のこんなことが～」はた見開き1ページで内容が大変分かりやすく、このページだけで今議会の内容を把握しやすいため、じっくりと議会だよりを読む時間がなくても理解しやすいと感じました。「Pickup」部分は文字サイズや行間のおかげで大変見やすく、Q&Aが簡潔にまとめられているので、事業に詳しくなくても読みやすいので議論の興味関心につながると感じます。「賛否が分かれた議案」の項目は、議員さんの考え方・スタンスがわかりやすく、選挙時の投票の参考にもしているので今後も継続してほしいと思っています。
	字数に制限があることは承知しているが、個々の議案が賛成または採択されたことにより市民生活のどのような変化が予想されるかを伝えてほしい。また、継続審査となった議案についてはなぜ継続審査になったのかその経緯を伝えてほしい。
	明快でわかりやすくとてもよいと思います。
	基本的にアンサーの掴みどころがなく、市民に不安が広がりそうに見える。市政としていつまでのどこまで決めるかを明確にしたほうがよいのではないか？それが決まっていないのであればそう書くべきないように思います。
	Q&A方式でまとめられている点や、カラー写真が入っている点は、個人的にはとても見やすいと感じました。内容も短く整理されていて、議会に詳しくない市民でも読みやすい構成だと思います。一方で、聞きなれない言葉も多く、「なるほど」と思いながら読む部分もありました。専門的な用語について、簡単な説明や補足が少しあると、より分かりやすくなるのではないかと思います。
	内容は少し難しかったですが、見出しが書いてあったり、Q & Aがありわかりやすくする工夫がされていてとても良いと思いました。
	注視しないと理解が難しいなというのが中学生の受けた印象です。
	千曲市の決まったことをしっかりと千曲市の市民のみなさんに伝えるように書いてあっていいと思います。

3.一般質問 (代表質問・個人質問)について 【P8~14】	一般質問の議員紹介の氏名欄に、会派と共に無所属とかの所属政党を入れたらどうでしょうか？(会派名で政党がわかるものはそのままが良い)
	議員の皆様の熱心な質疑が網羅されていますが、現状では情報の洪水となっており、読者が自分に関係のある情報にたどり着く前に離脱してしまう懸念があります。 【改善案】 ・情報の仕分け(カテゴリ化):各質問の冒頭に、『防災』『農業』『子育て』といったジャンル別のアイコンを配置してください。 ・動画とのシームレスな連携:現在、YouTubeで全編公開されていますが、数時間の動画から特定の質問を探すのは困難です。紙面の各質問の横に、その質問の開始時間に直接ジャンプできるQRコード(タイムスタンプ付き)を配置してください。これにより、『紙で概要を読み、詳細は動画で確認する』というスムーズな情報収集が可能になります。 ・進捗の可視化:答弁が『前向きに検討する』等で終わっているものに対し、次号以降で『その後、予算化されたのか』を追跡するコーナーを設けるなど、質疑の結果がどう実生活に結びついたかを明示してください。
	他市町村では文字の羅列のみのところが多い印象ですが、千曲市は写真をふんだんに使用することで読みやすさ・理解しやすさを意識されていると感じます。議員さんの質問文を太字にすることでメリハリがあり、大変読みやすい構成になっているため、議会の内容理解に大きく影響している印象です。顔写真の掲載も親しみを持てる一助になっており、選挙を終えると議員さんの名前と顔が一致する機会がほとんどないので、印象的な構成だと思います。
	出来ればより詳細な内容を掲載してほしい。特に答弁部分に関しては理事者の答弁なのか担当部長の答弁なのか記してほしい。 市長の答弁は最高責任者としての答弁として最重要である。詳細な答弁を記してほしい。
	紙面の関係でしょうか、早志議員の質問に対してだけ、「答弁内容については千曲市議会公式YouTubeにて確認をお願いします」との記載があります。他の議員と同じように最小限でも文字化するべきではないかと思います。 「議会だより」なので、頁数が足りないのであれば、この部分で頁数を増やしたほうが市民に伝わるのではないかと思います。
	難しいカタカタは伝わりにくい。例えば:ネイバーフット型※1 ネイバーフットとは近隣住民をターゲットにし、日々の食料品や日用品の買い物に特化した生活密着型の商業施設のような注釈がほしい YESorNOのアンサーになっていない部分が多く拝読しにくい。どっちなの？と思う方が多いのでは？
	QRコードから動画を視聴できる案内がある点は、とても良い取り組みだと思います。 一方で、1時間ほどのやり取りを限られた紙面にまとめる難しさはあると思いますが、読者としては「この質問で特に市民に伝えたい要点は何だったのか」が、もう少し分かりやすいとありがたいと感じました。 質問者本人が原稿を作成しているとお聞きしましたが、議会議員や議会事務局ではない第三者が一般質問のやり取りを聞き、市民目線で「印象に残った点」や「市民に伝わりやすい要点」をQ&A形式にまとめるような企画があっても面白いのではないかと思います。
	答えの方も質問と同じように太文字にした方が見やすくて良いと思いました。
	各議員さんに質問されたことをていねいに質問を返していいと思いました。

4. 討論、議会活動について 【P7、15】	3の回答と同じです。
	賛否が分かれた議案について、反対理由が記されている点は透明性の確保として重要です。 【改善案】 ・議会独自のSNSがない現状では、市公式SNSを活用し、『今回の議論の対立軸』を短く要約して発信し、詳細をこの紙面へ誘導する流れを構築すべきです。 ・また、行政視察についても『どこへ行ったか』だけでなく、『視察の結果、千曲市の施策にどう活かす方針か』という、市民への還元内容を主眼に置いて記述してください。
	議会YouTubeを見る時間がないため、文面でダイジェストに内容が理解できるため、関心を持って読んでいます。議員さんが普段どのような活動をされているかまったく知らなかったのも、議員さん個人の活動についてもっと知る機会があれば良いと思います。また、視察によって着想を得たこと、実現したことなどのアウトプットがあるとより良いと感じます。
	議会活動については参加者の感想など一言、表敬訪問者へもインタビューを行い千曲市民へのメッセージを寄せていただき掲載してはいかがだろうか。
	議会活動は端的に伝えられていて読みやすいです
	討論については、内容が専門的で、一般の市民には判断が難しい部分もあると感じました。賛成・反対それぞれの立場や論点が、もう少し分かりやすく整理されていると、読みやすくなるのではないかと思います。 議会活動については、カラー写真があることで雰囲気伝わりやすく、見やすいと感じました。
	討論の所は具体的にどの部分に反対しているのか、どのような面から見てそう考えたのか、具体的に書かれていてどのような意見が出ているのか知ることができて良いコーナーだと思いました。
	双方の意見を知ることができてよいと思います。
	○議会活動で初めて読んだ人や今まで読んでくる人にもわかるように日にちなども具体的に書いてあっていいと思いました。 ○討論では、千曲市議会ではこういうことがでて、賛成、反対があったということも議会活動と同じく、市民のみなさんに伝えるように書いてあって良いと思いました。

5.特集ページ について 【P2~3】	3ページの「ピックアップ2」の図が小さくて、色も薄く、わかりづらいと思います。
	予算の全体像を示すページですが、数字の羅列は読み飛ばされがちです。 【改善案】 SNSで関心の高いトピック（例えばTurkey!等の観光振興や、公共交通対策など）をピックアップし、その事業にいくら予算がつき、市民の生活がどう変わるのかを『ビフォー・アフター』形式で示すなど、読者が恩恵を直感的に理解できる工夫を求めます。
	写真や色使いが華やかで、大変見やすい上に理解しやすい構成だと感じます。私たち市民のために数多くの議論がなされていることと思いますが、何が大事で何が今後千曲市の目玉になっていくのかが見えにくいので、このような特集ページは継続的に掲載されることを期待します。
	「注目の事業」についてはより詳細な経緯と議会の中でどのような意見が交わされたのか掲載してほしい。
	テーマがしぼれていて、わかりやすいです。
	大人目線ではとてもよいと思います。子供が「ぼくたちの未来はどうなるの?」と問いかけていますので、子供目線でわかりやすく伝えてみてはいかがでしょうか。 委員会報告は方向性がわかりにくい。特に旧米清、、、の欄はただ土地を買っただけのように見える。
	強調したい内容が伝わる見出しで、分かりやすいと思いました。 一方で、事業に関わる予算については単年度分の説明が中心かと思いますが、市民としては、今後継続した場合に将来的にどのくらいの費用が見込まれるのかも気になります。可能であれば、単年度の予算だけでなく、今後の見通しや将来的な負担についても少し触れていただけると、より理解しやすいと感じました。
	ピックアップ2の回答が、途中で一行の文字数が減り、少し読みづらかったので、下半分に資料、上半分に文章を掲載したら良いのではないかと思います。
	レイアウトはよいと思います。ただ、少し表現が堅苦しいかな?とも感じます。
	特集ページは、他のページより明るい感じだったので千曲市のキャラクターを入れて、ふきだしみたいのも使い、こんなふうに千曲市がなってるよ!みたいなのもつけくわえたらさらに印象がよくなるかなと思いました。

6.裏表紙(市民の声、編集後記等)について	スペースがありそうなので、一問でいいのでなぞなぞ、脳トレ、パズルなどを入れたらどうですか？ 正解は次号にて発表。(最近の高齢者は、脳トレ等に積極的にチャレンジする人が多いので、「みんなの議会」を読もうとする人が増えると思います。
	大谷さんによる松の立ち枯れの提言は、現場の危機感を伝える貴重な投稿です。 【改善案】 ・こうした提言に対し、『市では現在このような対策(助成金等)を行っています』という担当課の回答や、詳細情報へのQRコードをその場に配置してください。 ・『市民の不安を放置せず、解決策や相談先をセットで示す』ことが、広報誌としての信頼と安心(満足度)に直結します。
	市民の声は大変興味深く、毎号楽しみにしているコーナーの一つです。どうしても普段同じような年代、所属の人たちとの交流しかないため、異世代の人たちの考えを知ることができる貴重なページと捉えています。編集後記については、もっとボリュームを増やしても良いので、議員さん個人の取り組みや想いを感じられる内容でも良いかと思います。
	親しみやすい感じが出ていてよいと思う。
	表紙と同様、代わり映えがしないです。
	市民の声はいつ議題にふくまれているのでしょうか？
	特に大きく気になる点はありませんでした。 市民の声や編集後記は、議会だより全体の中でも親しみやすさにつながる部分だと思いますので、今後も読みやすく、身近に感じられる内容を期待しています。
	松の立ち枯れについて、この議会便りを読まなければ、大事なことなのに知ることができなかったと思うので、こういったコーナーがあるのはとても良いと思いました。
	このままでよいと思います。 ○議会の話だけではなく、市民の声も書かれており、とても良いと思いますけど色々な世代の方からの声を書いてみたらいいかなと思いました。 ○次回予定はそのままでもいいと思います。 また、キャラクターを使っていて良いと思いました。

7.紙面の見やすさ(字の大きさや文量、色使い、絵や写真、文章表現等)、二次元コードについて	前記までに述べてあるが、文字や図の大きさ、図の色の濃さなどに工夫して欲しいです。また、二次元コードからYouTube動画への誘導は非常に良いと思います。
	全体的にレイアウトは整っていますが、二次元コードの『誘導先』を精査すべきです。 【改善案】 ・単に市のトップページやPDFを開くだけでは不親切です。 ・アンケートに即座に答えられる、動画の特定秒数が再生される、地図アプリで場所を確認できるなど、『読み取った後に、市民の手間が最小限になる』ような設定を徹底してください。これがデジタルを活用した真の利便性向上です。
	タイトル「みんなの議会」のフォントがバラバラなので違和感を感じます。ベースの青色も一昔前のような配色で、表紙以降の中身のデザインとのアンバランスさがあるように思います。(中身の構成がとても分かりやすいので、表紙だけで見る気が失せてしまうのではという心配もあります。)絵や写真が適宜折り込まれているので、文面だけでは流し見してしまいそうな内容でも目を惹きます。
	紙面の見やすさはとても工夫されていると感じる。見やすい。
	6頁から13頁の行間が狭く感じます。ゴシック体の使い方かと思います。
	全体的な色合い、写真、フォント、フォントサイズなど見やすいです。
	繰り返しになりますが、カラーでなくても良いのではないかなという声もあるとは思いますが。ただ、費用面は別として、カラー写真や色使いがあることで紙面全体が見やすくなっており、個人的には好印象です。 二次元コードについても、動画や関連情報につながる入口として有効だと思います。今後は、動画の要点が分かる短い説明や、視聴時間の目安などがあると、より利用しやすくなるのではないかと感じました。
	色がパキっとして見やすいです。文章が詰め込まれているなという印象を受けます。
	○細かい字が年寄りの方で読めない方がいる可能性があるので少し文字を大きくした方がいいのかなと思いました。 ○大事なところを色や太い字を使っていて良いと思いました。

8.読みたくなるような記事・載せてほしい記事について	6の質問に回答したとおりです。
	現状の報告中心の構成から、一歩踏み込んだ「課題解決型」の記事を提案します。 【改善案】 ・SNSや広報誌で「農地の維持管理」や「鳥獣被害」など、具体的な悩みを募集します。 ・それに対し、議会がどのような予算をつけ、どういった支援策を可決したのかを解説する「市民の困りごと × 議会の回答」という対話形式のコーナーを求めます。
	「市民の声」のコーナーは以前から興味深く読んでいたので、年代・性別が違う方で2人～3人ずつ載せても良いのではと思います。議員さんへの要望というよりも、市民のつぶやきレベルの内容から変わっていくもの、生まれるものがあるのでは…という期待もあります。
	連載ものとして、毎回各議員さん達へのインタビューコーナーをはじめてはいかがであろうか。開かれた議会をつくるにはまず、議員の皆さんがどのような方々なのか、どのようなお考えを持っているのかを改めて市民に認知していただき、議会に親しみを持っていただく事が大切ではないだろうか。
	子どもたちから見る千曲市、良いところ、変わってほしいところ。
	議会で決まったことが、市民生活にどのように関係するのかが分かる記事があると、より読みたくなると思います。 例えば、子育て、教育、高齢者支援、道路・防災、地域づくりなど、身近なテーマごとに「何が変わるのか」「市民にどのような影響があるのか」「今後どうなっていくのか」が分かる内容があると、議会にあまり詳しくない市民でも関心を持ちやすいと感じます。 また、「議会で決まったことのその後」や「過去に取り上げた課題がどう進んだのか」といった追跡記事があると、議会活動の成果や流れが分かりやすくなるのではないかと思います。
	小中学生が読みやすいような、公立学校に関する議題について（例えば体育館のエアコンの導入が検討されている、給食費の負担軽減など）の特集を組んでみてはどうでしょうか。 もし余裕があれば、お便りとしてそのページだけでも公立学校に配布をすれば、関心を持つ児童・生徒が増えると思います。
	○こういう行事があるよ！みたいな行事などを乗せてみるといいかなと思います。 （例えば、7月なんですけど戸倉の夏祭りなど） ○お役立ち特集 千曲川周辺の散歩&グルメマップで休日に家族で楽しめる散歩ルートを、おすすめのテイクアウトグルメや公園情報とあわせてマップ形式で特集します。などそういうお役立ち特集も載せてみていいのではと思いました。

9.市議会ホームページやYouTubeなどのSNSについて	非常に良いと思うので、継続を希望します。
	千曲市のSNS(X等)は非常に発信力があり、若年層や市外ファンも取り込んでいます。 【改善案】 ・議会もこの資産を活用し、市公式SNSのスレッド機能を使って『今週の議会ハイライト』を短く動画や図解で発信するなど、市民の目に触れる機会を増やすべきです。 ・YouTube動画も、長尺のまま置くのではなく、SNSでシェアしやすい『要約切り抜き動画』を作成し、そこから詳細情報(議会だよりや会議録)へ誘導する動線を設計してください。
	私自身、選挙の際にはInstagramの投稿を中心として議員さんの人となりを調べる人が多いので、「議員名簿」の欄にSNSアカウントがあると良いなあと感じました。
	(1)市議会ホームページに会議録検索システムを導入していただきたい。 (2)議会だよりにはどうしてもページ数に限りがあるので、議会だよりに掲載できないもの、特に委員会でどのような議論が交わされたかを、ホームページさらにはYouTubeに掲載してほしい。 (3)特に現在のホームページは議会だよりをそのまま転載している感がある。議会だよりとホームページとYouTubeとを上手く連携させて、議会だより読んだ方がさらにホームページを開き、さらにはYouTubeへも行くというようになれば理想的ではないだろうか。
	QRコードからYouTubeなどにアクセスできるのは良い取り組みだと思います。 ただ、動画は時間が長いと視聴のハードルが高くなるため、一般質問や委員会報告の要点を短くまとめたページや、数分程度のダイジェスト動画があると、より多くの市民が見やすくなるのではないかと思います。 また、ホームページやSNSでは、議会だより本紙では載せきれない補足情報や、写真、動画、資料などを分かりやすく整理していただけると、紙面とデジタルの役割分担ができて良いと感じました。
	初めて知りました。議会のアーカイブを残す、というような形で使っていらっしゃるのでしょうか？もしそうではないとしたら、あくまで私の目にはですが、意図が全く見えません。
	市議会のYouTubeをみて、千曲市議会だよりにより各議員さんの個人質問が書いてあってYouTubeも各議員さんの個人質問ごとにまとめている良いと思いました。 ○市議会のホームページもみて、すごい詳しく書いてあって良いと思いました。

10.その他お気づきのことがありましたらご入力ください	表紙に「音声コード」が載っていますが、色が薄くてわかりづらいです。もっと濃くした方が良いと思います。
	・議会のデジタル化(DX)の目的は、単に紙をデータにすることではなく、『市民が情報を探す苦労をなくし、市政への参加の壁を低くすること』にあります。 ・紙、Web、SNS、動画が互いに補完し合い、市民一人ひとりの関心事に寄り添った『親切的な広報』へのアップデートを、千曲市議会の新たな挑戦として期待しています。
	「みんなの議会」というタイトルを毎号異なる子どもたちに書いてもらうのは面白いかな、、?と思いました。我が子や知っている子が文字を書いたとなると、手を取る機会も増え、30～40代の親世代の議会への関心が高まるきっかけにもなるかなあと。上田ケーブルテレビジョンの月刊紙がそのような取り組みをしていて目を惹いたので、、
	(1)全体として、可決・採決された議案はどのようなプロセスを経たのかを掲載してほしい。これこそが「開かれた議会」へ向けての第一歩であると思う。結果だけを公表する方式は昭和の時代やりかたそのものである。21世紀の現代では通用しない。 AIの時代になっても「21世紀に合致した開かれた千曲市議会」を実現するにはこの議会だよりは欠かせないものである。市民皆が議会に注目し、姿勢に関心を持つためにも議会だよりの紙面づくりの改革が必要ではないだろうか。 (2)直接議会だよりとは関係ないかもしれないが、議会の基本精神は市長へのアドバイスアンドコンセント(勧告と同意)、いいかえればチェックアンドバランス(抑制と均衡)である。議員の皆様にはただ首長の言いなり、追従するのではなく首長の尊厳を守るためにも厳しく批判すべきところは批判し、勧告と同意を与え市長を抑制して均衡を取り戻す。 この事に議員の皆さんには使命を果たしていただきたい。
	2次元コードを活用して、子供たちが読み込むと、ひらかれた表現で閲覧できる市議会だよりWEB版を作成してみたいはいかがでしょうか。子どもたちの意見を聞ける良い機会にもなると思います。
	一般質問等で議員のお名前は掲載されていますが、お住まいの地区名などは掲載しない方針なのでしょうか。 市民にとって、どの地域に関わりのある議員なのかが分かったら、より身近に感じられる面もあるのではないかと思います。一方で、個人情報や公平性などの理由があるのであれば、その考え方も知りたいと感じました。 また、委嘱状交付式の際に、いただいた意見や要望の取り扱いについてご説明をいただきましたが、今後モニターとして意見を出すうえで、どのような視点の意見が議会広報の改善に活かしやすいのかを知る機会があるとありがたいです。 議会広報特別委員会についても、モニターとして理解を深めるために、傍聴できる機会があれば参加を検討したいと思いました。
	千曲市議会だよりを読んでとてもわかりやすく、書かれていてみんなが千曲市のことが知れる市報でとてもいいなと思いました。